

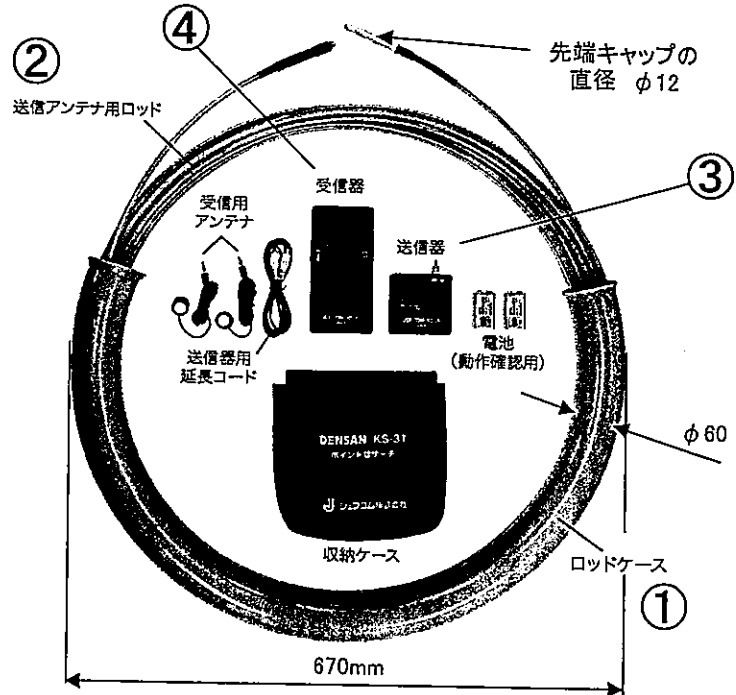
# 商品仕様書

単位：mm 第三角法

## セット内容

- 送信アンテナ用ロッド : 1  
(ロッドケース入約30m)
- 送信器 : 1
- 受信器 : 1
- 受信用アンテナ : 2 (予備1個)
- 送信器用延長コード : 1
- 電池 006P (9V) : 2 (※)
- 収納ケース : 1  
(送信アンテナ用ロッド以外を収納)

※付属の電池は動作確認用です。  
ご使用時は新しい電池をご用意ください。

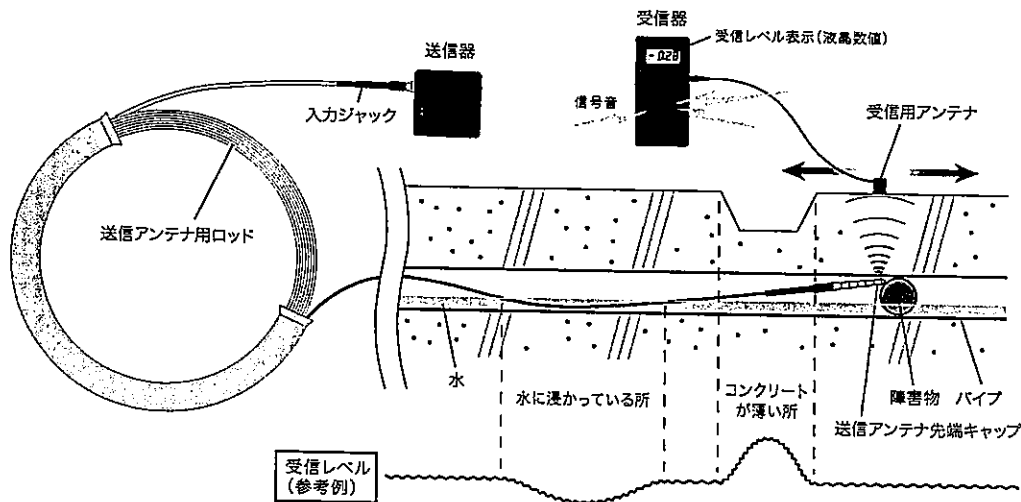


## 特長

- スイッチング電源の採用によるハイパワー送信器によりコンクリート打設後のCD管等の樹脂管は勿論、電線管等の金属管(鉄管)内に出来た障害物の位置を的確に探知します。
- 送信器、受信器とも電池を使用している為、AC電源のない場所でも作業ができます。
- 電池の消耗表示機能を搭載。

## システム概要

ポイントカンサーチシステムは、送信器・受信器・送信アンテナ用ロッドから構成されています。送信器からの連続信号を送信アンテナ用ロッドに送り、先端キャップ部から輻射される電磁波を受信器で受信し、スピーカーより連続信号の音量と液晶表示の数値の変化により探知を行います。



受信レベル (参考例)

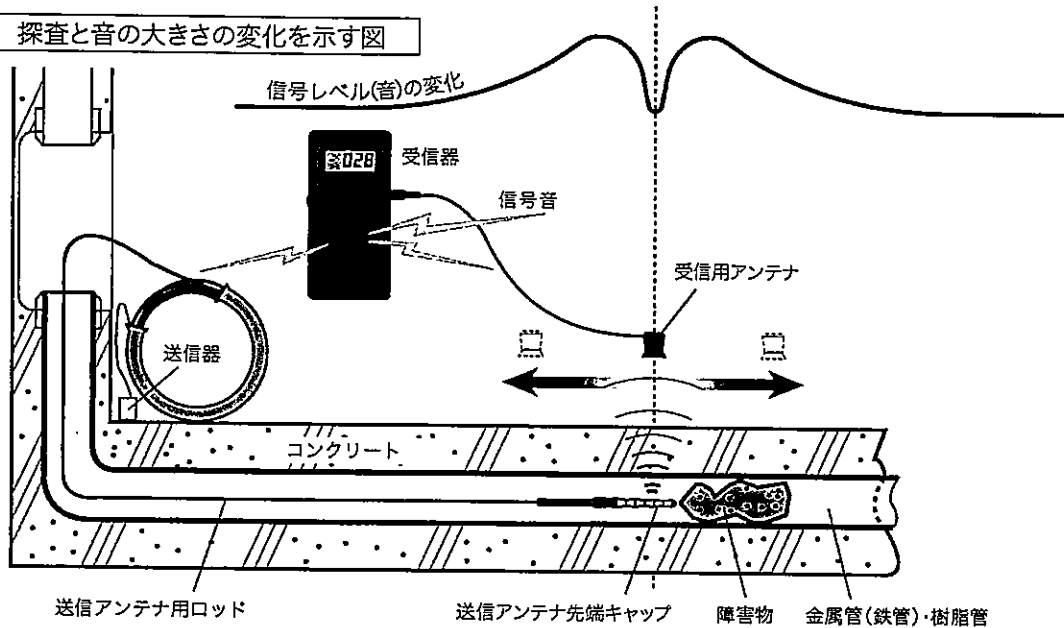
受信レベルの変化: 送信アンテナ用ロッドが水中に入ると、受信レベルが低下します。  
コンクリートの厚みが薄い場合は逆に受信レベルは増加する。

④	受信器	ABS		品名	ポイントカンサーチ(1/2)
③	送信器	ABS			
②	送信アンテナロッド	PE		品番	KS-31A
①	ロッドケース	PVC			
部番	部品名	材質・素材厚	備考	作成日	2014/4/8

CD管・PF管・VE管等の障害箇所の探知

- ①受信器に受信用アンテナを接続し、その受信用アンテナ部分を送信用アンテナロッドに40cm以内位に近付けると、送信用アンテナロッドから放射される発信音が聞こえます。  
その発信音が一番大きく聞こえる所を探しながら、送信用アンテナロッドの先端に向かって進んでいきます。
- ②障害物の位置に近くなるとその音がだんだん大きくなり、障害物の位置に来ると急激に音が小さくなり、さらに障害物の位置を過ぎるとまた急激に音が大きくなります。  
このように、急激に音が小さくなった音の谷の部分に障害物の位置です。(下図参照)

探査と音の大きさの変化を示す図



電線管等の鉄管(金属管)障害箇所の探知

上記CD管等と基本的には同じ方法でサーチしていきますが、鉄管の場合は電磁波の放射レベルが下がりますので、鉄管の深さや種類にもよりますが、送信アンテナ用ロッドから放射される発信音が小さく聞き取りが困難な場合があります。その場合でも、障害物の位置近くなりますと、送信アンテナ用ロッドの送信アンテナ先端キャップから、強い電磁波が放射されますので上記②の様に発信音の変化を十分聞き分けることができます。

既設の配管等で行方不明の管路を調べる場合

送信アンテナ用ロッドの送信アンテナ先端キャップからの強い電磁波を受信しながら、送信アンテナ用ロッドを徐々に送り込み、その送り込みに合わせて発信音を追っていくと正確に経路がわかります。  
(送信アンテナ用ロッドが水中に入ると、最大探知距離は50~60%低下します。)

【性能】

適用管	管サイズ	通常探知距離	最大探知距離
CD管 PF管 VE管	管サイズの 影響なし	1m	1.5m
電線管 ガス管 水道管	20φ 50φ	80cm 30cm	1m 50cm
ヒューム管	管サイズに大差なし	1m	1.2m

【仕様】

	電池	使用時間
送信器	006P(9V) アルカリ	1回15分使用で5回程度
受信器	006P(9V) アルカリ	1回15分使用で15回程度
送信アンテナ用ロッド		長さ約30m

				品名	ポイントカンサーチ(2/2)
				品番	KS-31A
部番	部品名	材質・素材厚	備考	作成日	2014/4/8